

## 第524回番組審議会報告

開催日 : 令和6年2月28日(水)  
場所 : 山形グランドホテル  
出席委員 : 柳谷豊彦 委員長/相馬佳苗 副委員長/中川愛美 委員/齋藤義紀 委員  
佐藤善哉 委員/堀内史子 委員/阿部則裕 委員/ (リポート参加) 中村出 委員

議事内容 : ◎社側報告

1.挨拶 横沢代表取締役社長

◎審議事項

1.番組・視聴率関連 黒須 取締役編成業務局長兼番組審議会事務局長

2.報道・制作関連 後藤 取締役メディア情報局長

3.番組合評

◇山形いちまる「YAMAGATA 県境メシ第2弾」

令和6年1月17日(水) 19:00~19:54 放送

担当:メディア情報局メディア情報センター コンテンツ担当部長 寒河江 徹

◎その他

内容:

山形テレビの第524回番組審議会が開かれ、1月17日放送の山形いちまる「YAMAGATA 県境メシ第2弾」を合評しました。県境付近の隠れた名店などを探すグルメツアーで、去年に続いての第2弾。今回は国道47号、48号、286号の宮城県との県境を中心に山形県住みます芸人のソラシドと中山町出身の落語家、春風亭昇りんらが3グループに分かれ探索し、山中のログハウスでのカレーや温泉地での至福のカフェタイムなどを紹介しました。

委員からは、

「県境の気になっていた店の情報を知ることができたほか、知らなかったポイントの紹介もあり、自分でも出かけてみたいと思った」

「3つの取材グループのうち2つをテレビ電話でつなぐなどライブ感を意識した演出が良かった。」

「1つの取材班は1人で、テロップや地図での案内もグループによってあったりなかったりし、統一感がなかった」

「ラーメンやそばの紹介など山形の特長が表され、地域を元気づけるような番組だったと思う」

「宮城県側の店で山形の米、青菜漬けのおにぎりが出てきたが県境が食文化の接点となっていることを感じた。また県境の店の歴史やエピソードなどにも触れられればより深い内容になったと思う」

「店の調査のルールとして日没までとあるが、現在時刻や経過時間、距離感など示すと面白かった」

「番組テンポが速く、紹介した店も多かったことから追いつけず消化不良となった面があった」

「自動車での移動をメインにした番組だが、車を持っていない人やインバウンドを見据え、列車やバスでのアクセスの方法も紹介してほしい」などの意見がだされました。

以上